

アプリケーション保守

Application Maintenance



「保守」から「システム改善」へ

アプリケーション保守は、ユーザー企業におけるシステム運用担当者の負荷を軽減し、コストを削減したいというユーザーニーズをきっかけとして生まれたサービスです。

しかしコスト削減は本サービスの効果の一部でしかありません。本サービスは AS/400 (IBM i) 上の単一または複数の既存アプリケーションに対する保守作業をご提供するだけでなく、アプリケーションの分析や解析を通してシステムの改善を安定的に行うことで、対象アプリケーションのビジネスバリューを、より一層高めていくことを目指したサービスです。

こんなことでお困りではありませんか？

- 困った時に気軽に質問したい。
- アプリケーションを開発した担当者が退社して、ユーザー部門からの運用や変更リクエスト対応に苦労している。
- アプリケーションを開発したソフトハウスとの関係が終息し、システム更新が困難になっている。
- GUI 化、WEB 対応、あるいはリスク管理など、新規ニーズへの対応に悩んでいる。

サービスの特長

アプリケーションに関するお客様のお悩みに対し、IBM i (AS/400) に習熟した SE が、お客様の業務を理解したうえでアプリケーションを解析し、問題解決を図ります。

また、お客様の業務とアプリケーションを理解した SE スタッフが現実的なシステム改善を提案します。

“ユーザー部門からのリクエスト”
“アプリ開発会社のサポート終息”
“新しい技術への対応”

対応が
困難



システム担当者様

メールで問合せ



メール等で回答



サポートセンター

サービス内容

- 調査・分析 | アプリケーションプログラムの調査および解析を行います。
- 問合せ | システムご担当者様からのアプリケーションプログラムに関するお問合せに対応します。
- 障害回復 | アプリケーションプログラムに関する障害回復を行います。
- プログラム改善 | アプリケーションプログラムの改善に関するご要望に対応します。

サービス内容

| サービス内容 | 受付時間帯 | 対応時間帯 |
|---|-----------------|------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> アプリケーションシステムの運用における技術的アドバイス及び支援 運用上（業務以外）の質問に対する回答（電話による問合せを含む） イレギュラー業務処理に対する検討、指導 | 24時間 (メール受付) | 平日9時～17時 (時間外は個別対応) |
| <ul style="list-style-type: none"> アプリケーション障害発生時の原因調査及び対応策の検討 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 蓄積データの調査、確認、修正 障害等で不正となったデータの強制的修正 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> アプリケーション機能の追加、変更に関する影響度調査 | | |

※上記サービスにおいてプログラムの修正が必要と判断した場合は、概算費用見積提示を行い、お客様から修正依頼をいただきましたら、プログラム修正を行います。

- ・プログラム修正費用は、作業実績時間×時間単価による概算となります。
- ・修正プログラムの最終テストは、お客様にて行っていただきます。
- ・支援サービスとしてのプログラム修正ですので、お客様のテスト完了後の動作に関しては責任を負いかねます。

料金体系

1. 初期費用

| | |
|-------------|--------|
| アプリケーション調査費 | 個別お見積り |
| 遠隔保守回線設備費 | 個別お見積り |

2. 月額費用

| | |
|-----------------------|--------------------------|
| AS/400 アプリケーション保守月額料金 | 対応基本時間（10時間/月）：¥150,000～ |
| 対応時間が10時間を越えた場合の超過料金 | 超過時間（1時間単位）×¥9,000～ |
| 遠隔接続回線使用料金 | 実費 |



ベル・データ株式会社

<https://www.belldata.com/>

- 製品、サービス、サポート内容の詳細は、右記までお問い合わせ下さい。
- 製品の仕様、機能は予告なく変更する場合がありますので、ご了承下さい。
- 会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

ベル・データ株式会社は
プライバシーマーク認定業者です。

